

お知らせ



自分たちで着付け、所作を学んでいる生徒

担当課	岡山県立総社高等学校
担当者	副校長 牧野美穂 教諭 難波千夏
電話番号	(0866) 93-0891

総社高校の家政科の特色ある取組を見てください！！ 着付け実習「浴衣で過ごす一日」を行います。

本校は、校祖に当たる板野不着いたのふちやくが明治の時代にあつて、先進的に女子教育に力を入れた女学校を前身にした学校で、家政科はその女子教育の流れを脈々と継承しています。

当日は、着付け実習を午前中に実施し、その日一日を生徒は浴衣で過ごします。実際に浴衣を着用する家政科の生徒が、生地を持つ肌触りや通気性を体感できることは言うまでもなく、浴衣の色柄の季節感を見る者にも涼やかな印象を与え、校内でも毎年好評を博しています。日本の伝統文化に触れる一日になれば幸いと考えています。

記

日時：令和5年6月28日（水）
9：25～13：30ごろ

場所：岡山県立総社高等学校
岡山県総社市総社三丁目9-1
春靄会館

出席者：総社高等学校 3年生家政科 31名
教員 4名

内容：午前中～12：00 浴衣の着付け実習の授業を受けます。（春靄会館）
5限目 12：45～ 浴衣を着て課題研究の授業を受けます。
（第1被服教室、情報教室）

その他 着用する浴衣は生徒が各自で準備します。

【昨年度と異なる点】

浴衣を着て、和裁やパソコンの授業を受けます。



浴衣で物理の授業を受ける生徒